

## 第55回 広島県高等学校新人陸上競技選手権大会

平成28年9月17日(土)～9月18日(日)

於:東広島運動公園陸上競技場

### 大会結果報告

県内のトラックシーズン最後の大会である今大会は、10月に島根県出雲市で行われる中国高校新人大会への予選会となるだけでなく、来年度の県高校総体で勝負するために自分たちの力を知る大事な大会です。来年度のインターハイから新種目として導入される女子の棒高跳、三段跳、ハンマー投げの3種目が県レベルの大会としては初めて導入されました。

今回は男子8名、女子12名の計20名がエントリーしました。自己ベストは出すことができませんでしたが、それぞれが力を発揮し、来年度に向けての収穫を多く得られることのできた2日間となりました。入賞は、女子走幅跳2つ(2位、3位)、女子5000mW(2位)、女子三段跳(1位)と4つにとどまりましたが、狙った勝負は逃さず、3位までに入賞することができました。入賞が全て3位以上という北高らしい勝負強さを発揮し、のべ4種目で中国新人大会への出場権を獲得しました。

初日の女子走幅跳の岡野さんは、1本目から5m15を跳び、入賞圏内へつくと、久しぶりの走幅跳で思うような跳躍が全くでない中、うまくまとめ5本目に2位に上がる5m30をジャンプ。砂田さんは、疲労からか1本目から思うように助走が合わず、苦しみ展開の中、思い切って助走してきた跳躍が5m28とその時点での2位へつけることができました。雨の中、出場選手が思うように跳躍することができない中しっかりと2位、3位に入り、中国総体に続き2人で中国大会への出場権を獲得することができました。

5000mWの村上さんは、8月の広島県高校選手権で3位に入り、少しずつ自信をつけている上り調子の中、前半から積極的なレースを見せ、尾三地区大会から競い合ってきた三原東高校の選手との競り合いに勝ち2位でゴール。歩形違反もラスト1周で1つとられただけの素晴らしいレースでした。来年の山形インターハイへ向けて大きな自信となったことと思います。

2日目の女子三段跳では、天候も心配され、雨が降る中での競技となりました。課題である1本目に10m80台でトップに立つと、積極的な跳躍でトップをキープ。5本目にはファールながら素晴らしいジャンプを見せ、今後の記録更新を期待させてくれました。走幅跳でもライバルである山陽高校の選手に何とか勝つことができ、県高校新人大会の初代優勝者となることができました。ここから来年のインターハイまでの大会では、すべてで初代優勝者として名前を残すことができます。10月の中国高校新人、来年の総体路線では全て優勝を目指していききたいと思います。

2日間を通して、北高のほとんどの選手が目標通りかそれに近い結果を出すことができました。これまでの先輩たちも6本目逆転劇を多く見せてきました。この勝負強さには非常に感心させられます。全員が自信を持って、来年の山形インターハイへ挑戦していけるよう、これからの練習も努力していきましょう。

女子走幅跳 表彰式



女子5000mW 表彰式



女子三段跳 表彰式



### 今回入賞した3名

(左から村上さん、岡野さん、砂田さん)

中国新人大会では全員入賞を目標に練習していきます。